

本県の概要

■位置・気候

千葉県は首都圏の東側に位置し、太平洋に突き出た半島になっています。南東は太平洋に面し、西は東京湾に臨みます。

三方を海に囲まれた千葉県は、冬暖かく夏涼しい海洋性の温暖な気候です。特に南房総沿岸は、沖合いを流れる暖流の影響を受け、冬でもほとんど霜が降りません。

降水量は、夏季に多く、冬季は少ない気候となっています。



■面積・地形

面積は、5156.64km²で全国第28位ですが、東京都と神奈川県を合わせたよりも広い大きさです。地勢は、200m～300m級の山々が続く房総丘陵と比較的平坦な下総台地、利根川流域と九十九里沿岸に平野が広がります。海岸線の長さは、530.5kmに及び、変化に富んだ景観を見せています。



■人口・世帯数

千葉県の人口は、昭和58年に500万人を突破し平成19年1月1日現在、608万3,156人、236万8,835世帯となっています。

■産 業

温暖な気候と豊かな自然に恵まれた千葉県は、農業産出額が全国第2位、漁業総生産量全国第5位となっています。千葉県の工業の姿をみると、平成16年における製造品出荷額等は全国第7位を占めています。

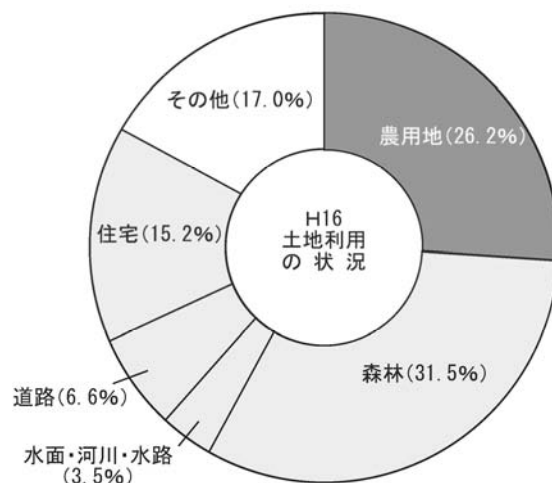


■土地利用の現況

平成16年10月現在、県内の土地利用の状況を見ると農用地が26.2%、森林が31.5%、宅地や道路・河川・その他で42.3%あり、概ね農用地・森林・宅地等が3分の1ずつでバランスの良い土地利用となっています。

また、土地利用の推移をみると、これまでの住宅・工場・ゴルフ場等の開発を反映し、宅地・道路、その他の土地利用が増える一方で、森林・農地等の減少が見られます。

土地利用の状況（H16）



(資料 千葉大学環境リモートセンシング研究センター)